



看護職員 募集案内



独立行政法人
国立病院機構

米沢病院

National Hospital Organization Yonezawa Hospital



ともに寄りそう看護を



自然豊かな環境に恵まれた当院は、神経難病や重症心身障がい児（者）などの慢性疾患患者の看護を中心としています。患者さん一人ひとりに寄り添いながら、持てる力を活かして、その人らしい生活ができるよう多職種協働のもと看護を行っています。また、倫理観や知識向上に努め、院内外研修にも力を注ぎ、職員のヘルシーワークプレイスの推進にも努めています。患者さんやご家族に信頼されるよう病院の理念である6つのお約束を大切に、地域の方々とふれあいを大切にしながら患者さんに安全で良質な看護を提供するために取り組んでいます。

看護部長 坂本美和子

看護部の理念

わたくしたちは、つねに患者さんの立場にたち
心のこもった細やかな看護を実践し、地域のみなさまから信頼され、
期待に応えられる看護を目指します。



病棟運営状況

病棟名	診療内容	病床数	看護職員配置状況	勤務体制
第3病棟	神経難病	50	看護師、看護助手	3 交替
第5病棟	内科／整形外科 循環器内科	50	看護師、看護助手	3 交替
I 病棟	重症心身障がい	60	看護師、療養介助員、看護助手	3 交替
G 病棟	重症心身障がい	60	看護師、療養介助員、看護助手	3 交替

看護師の成長・キャリア教育

看護師としての専門知識や技術を段階的に身に付けられるよう、国立病院機構のキャリアパス制度をもとに、研修プログラムを作成しています。米沢病院看護部の理念を実践する看護師の育成のため、一人ひとりのキャリア開発を支援しています。

米沢病院能力開発プログラム

看護管理者

認定看護師 看護師特定行為

看護教員等



病棟紹介

一般病棟

3 病棟



3病棟は神経難病病棟です。長期に入院されている患者さんが多く、日常生活に変化をもたらしく過ごすように、院内イベントや気分転換を図れるよう個別的な看護計画を立案して援助を行っています。また、高齢の患者さんが多いため多職種と連携して呼吸リハビリテーションや摂食嚥下訓練なども積極的に取り組んでいます。

5 病棟



5病棟は、脳梗塞後遺症やパーキンソン病などの一般内科と神経難病の患者さんが入院している病棟です。病状から終末期、看取りの患者さんもありますが、長期入院されている患者さんもいます。笑顔あふれるスタッフが、患者さんの素敵な笑顔や表情を引き出せるよう、四季折々の行事や季節を感じた入院生活ができるよう、多職種スタッフと協力して療養生活を整えています。患者さんやご家族の想いに添えるようコミュニケーションを大事に看護を提供しています。

重心病棟

I 病棟



I病棟は、米沢療育医療センターの1階にあり、重症心身障がい児(者)の病棟です。病棟名の由来は「直江兼続公」の掲げる「愛」にちなんで「I病棟」と命名されました。患者さんは、自分の力で活動できる方が多く、電動車椅子で散歩や買い物に出かけたり、パズルや写真撮影を楽しんでいます。また、多職種と協力し合い患者さんがiPadで楽しみながら指先の機能訓練を行うなど、「持てる力」を引き出し維持できるように、日々の生活を支える看護を行っています。患者さん、スタッフともに活気に満ち、笑顔で「愛」にあふれた病棟です。

G 病棟



G病棟は、重症心身障がい児(者)病棟です。米沢療育センターの2階にあり、窓側に桜の大木や合歓の木があり、四季折々の自然を感じていただける環境にあります。長期に入院されている患者さんが多く、安全に安楽に、そして日々楽しく過ごしていただけるよう医師、看護師、児童指導員、保育士、機能訓練士、栄養士、薬剤師の専門職種が連携しながらケアを提供させて頂いています。

新人ナースの1年間

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

集合教育

新採用者オリエンテーション
採血・注射／酸素療法／
吸引・移乗／おむつ交換

フォローアップ研修1

リフレッシュ
研修

救急看護研修
フォローアップ研修2

フィジカル
アセスメント

病棟間交流
実務研修

プリセプター
研修
フォローアップ研修3

褥瘡予防研修

摂食嚥下研修

医療安全研修

呼吸リハビリ研修

看護記録研修

感染予防研修

スタッフナースとして自立



現場に慣れる

夜勤開始
安全確実な基本技術の習得

受持ち患者の看護実践

機会教育

『看護業務・技術チェック』の活用

入職時評価

1ヶ月評価

3ヶ月評価

6ヶ月評価

11ヶ月評価

新人看護師の目標到達度を把握しながら、学習が促進するよう、病棟全体で支援します。

病院の行事

ふれあい祭り

療育訓練室では
昼食会や誕生会など
様々なレクリエーションを
しています。

チーム活動・院内教育

- ・摂食嚥下チーム
- ・呼吸リハビリチーム
- ・QC サークル活動
- ・看護研究発表
- ・リンクナース活動報告 etc...

待遇

休日・休暇	週休2日制、祝日代休制度あり(年末年始含む)、 年次有給休暇 年間最大20日(繰越最大20日間)の他、 リフレッシュ休暇、結婚休暇、産前産後休暇、 忌引き休暇、子の看護休暇などの制度あり
加入保険等	厚生労働省第二共済組合、共済年金
勤務時間・ 休暇実績	所定外労働時間(月平均) 2.8時間※前年度実績 有給休暇取得日数 13日※前年平均

宿 舎

歩いて1分の看護師宿舎が病院敷地内にあります。
デジタルロックキー式の安全で快適なお部屋です。

洋室 7.5帖
K 4.5帖
洗面室
浴室
トイレ
物入
物入

インターンシップ・病院見学

神経難病看護や重心看護を間近で見て、体験してみませんか？
日にち、時間はご希望にお応えします。お気軽に問い合わせしてください。

職場の雰囲気を知る
絶好のチャンス！



連絡先

国立病院機構 米沢病院 副看護部長

TEL.0238-22-3210 Mail.118-kangobu2@mail.hosp.go.jp

※希望する病棟もお選びください。

奨学金制度

国立病院機構米沢病院の奨学金制度は、看護学校等に在学する学生で、当該学校を卒業後、看護師として国立病院機構米沢病院への就職を希望する学生に対して奨学金を貸与することにより、その修学を支援することを目的としています。

奨学金の額	入学初年度／年間60万円（入学金相当20万円を含みます。） 次年度以降／40万円
貸与期間	看護学校／3年間 看護大学等4年制の場合／4年間 1年間でも受けることが出来ます。
返還について	看護学校卒業後、奨学金の貸与期間と同じ期間を当院の看護師として 勤務された場合→全額返還免除

お申込み、お問い合わせ、不明な点は下記の担当者にご連絡ください。

連絡先

国立病院機構 米沢病院 庶務班長

TEL.0238-22-3210 Mail.118-shomu1@mail.hosp.go.jp



 独立行政法人 国立病院機構 **米沢病院**
National Hospital Organization Yonezawa Hospital

〒992-1202 山形県米沢市大字三沢26100-1

TEL 0238-22-3210

FAX 0238-22-6691



<https://yonezawa.hosp.go.jp>

国立 米沢病院

検索

